

04 めざす将来像・目標

2040年度での実現をめざす「将来像」（定性目標）と「数値目標」（定量目標）について、国内外の主なトレンドと将来の見通しを踏まえ、アップデートする

将来像

「世界の中で輝き、日本の未来を牽引する関西」

- 将来を予測することが困難な社会経済情勢の中、これまでの延長線上での思考や行動では持続可能な成長を成し遂げることができない。野心的な目標を掲げ、関西が誇る強み、ポテンシャルを活かし、継続して「チャレンジ」することで、イノベーションにより新たな価値を創出していくことが必要である。
- そのため、まずは、「2025年大阪・関西万博」の成功に向け、関西一丸となって貢献する。万博開催のインパクトを活用し、関西の強み・ポテンシャルを内外に発信し、存在感を示す。また、開催地メリットを活かし、関西の着実な成長に道筋をつける。こうしたことを通じ、我が国の未来を先導することをめざす。

「産業を支える多様な人材が活躍する関西」

- 先を見通しにくい世の中での不連続で劇的な変化にも柔軟に対応し、関西経済が持続的な成長を成し遂げていくには、多様なバックグラウンド、価値観を持つ人材が必要不可欠である。
- 変革を生み出すチャレンジ人材を惹きつけるため、関西の産業魅力を発信し、また、ライフスタイルに応じた多様な働き方ができる環境づくりを進め、多様な人材が活躍できる好循環の確立をめざす。

数値目標

関西（広域経済圏）の経済、産業の国内シェアを25%、GRPを約150兆円*

- 前回改訂以降、感染症の拡大や緊迫する海外情勢など成長に水を差す状況はあるものの、関西の将来に大きなインパクトをもたらす2025年大阪・関西万博の開催を控え、今まさに関西経済は変革の途上にあり、今後の成長に大いなるポテンシャルを秘めている。
- こうしたことを踏まえ、数値目標のうち、経済、産業の国内シェアについては、引き続き25%をめざす。

* GRPについては、2040年度の我が国のGDP推計値に連動。 $594.7兆円（2040年度のGDP推計値） \times 25\%（シェア目標値） = 148.7兆円 \approx 約150兆円$